



# ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

平成29年6月13日

発行者 校長 高原 茂雄

- 思いやりのある子
- たくましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

## ご声援ありがとうございました

火曜日に順延した運動会、良い天気恵まれたたくさんの方のご来校の中、開催できました。ありがとうございました。

競技の結果は引き分けで終了しましたが、運動会はそこで終わりではありません。実は運動会最後の種目は「後片付け」と作文や描画作品作りです。

木曜日、6年生が片付けにとり組んでくれました。写真からもわかるとおり、丁寧に作業をしています。低学年では、運動会の思い出が飾られています。

学校の勉強は①「目標を決めて準備する(予習)」→②「一杯実施する(授業)」→③「自分を振り返り成果を確かめる(復習)」をセットにして子どもの力を伸ばしていきます。運動会も同じく計画するので。



運動会のめあて 3年生



シート拭き 6年生



運動会の絵 1年生

## ご心配をおかけしました

運動会の開催を延期しました。そのことについて、いくつかの問い合わせのお電話をいただきました。延期の経過についてお知らせします。

まず、開催の判断は測候所からの情報や他校の様子をもとにPTAなど関係者の意見を参考にしながら学校が決定しています。

基本は「できるだけ予定を変えずに、良いコ



ンディションで実施する」ことです。コンディションは2つの要素があります

- ①グラウンドのコンディション
- ②降雨や気温などのコンディション

グラウンドの状況は早く確実に判断がつかず。早くから延期が決まった学校は水はけが悪くグラウンドに水がたまってしまった学校がほとんどです。

本校のように水はけが良い場合は、霧雨程度の降雨なら開催も可能だと考えています。(日曜日に開催した学校もあります。)

本校は土曜日の深夜の降雨によりグラウンド状況が悪化し、日曜日午後からも降雨の予想だったため、グラウンドの状況が回復しないと判断し、火曜日に延期としました。

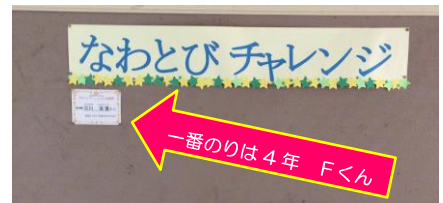
運動会開催の判断は難しく、どのように決めてもどこかに悔いが残るのが実際です。ご理解いただけるとうれしいです。

## 運動は終わりません

今年も運動好きな北栄の子を目指します。そのために「なわとびチャレンジ」にとり組みます。

休み時間などを利用して縄跳びに挑戦します。100回ごとにチェックしながら一万回を目指します。一万回を達成すると、頑張りカードにシールをもらいチャレンジコーナーに名前が掲示されることになります。

この取り組みの大事なところは、自分の気持ちでとり組むところです。やる気を大切にして、たくさん子どもがゴールしてほしいものです。



なわとびがんばりカード

